

# カンヌ映画祭激震

2002年カンヌ国際映画祭コンペティション部門正式出品作品

私の母は殺された。

1983年「デッドゾーン」

1986年「ザ・フライ」

1999年「イグジステンズ」

デイヴィッド・クローネンバーグ監督最新作

# スパイダー

## 少年は蜘蛛にキスをする

キャピトル・フィルムズ and アーティスツ・イン・デペンデント・ネットワーク 提供 キヤサリン・ベイリー U4 / デイヴィッド・フィルムズ / アーティスツ・イン・デペンデント・ネットワーク / グロスヴェナー・パーク・プロダクション  
デイヴィッド・クローネンバーグ・フィルム レイフ・ファインズ ミランダ・リチャードソン ガブリエル・バーン "SPIDER" ブラッドリー・ホール リン・レッドグレーヴ 編集 ロナルド・サンダース 美術 アンドリュウ・サンダース  
音楽 ハワード・ショア 撮影 ピーター・サンツキー-ASC, BSC 製作総指揮 リュック・ローグ チャールズ・フィンチ マーティン・カッツ ジェーン・バークレイ シヤロン・ハレル ハンナ・リーダー ビクター・ハティダ サイモン・フランク スジキ・カマサ  
製作 デイヴィッド・クローネンバーグ / サミュエル・ハティダ 原作・脚本 バトリック・マクラア 監督 デイヴィッド・クローネンバーグ 共同製作 カナディアン / UK 制作 参加 テレビフィルム カナダ 原作 / 脚本 / 監督 / 編集  
PG-13 13歳未満は保護者の同意を要す  
©2002 SPIDER PRODUCTIONS LIMITED / SPIDER FILM LIMITED 公式サイト www.movies.co.jp

2002年カンヌ国際映画祭 コンペティション部門 正式出品

2002年サンフランシスコ批評家協会賞 助演女優賞受賞(ミランダ・リチャードソン)

2002年トロント国際映画祭 最優秀カナダ映画賞(デイヴィッド・クローネンバーグ)

2002年フランダース国際映画祭 音楽賞受賞(ハワード・ショア)



## デイヴィッド・クローネンバーグが放つ、戦慄のスリラー

《デイヴィッド・クローネンバーグ》という名前の持つ魔力に、抗うことができるだろうか？——1作ごとに論争を巻き起こし、円熟に背を向け我々を挑発し続けるカルトの巨匠。その圧倒的なオーラは、彼のファンならずとも無視することは困難だ。

本作は2002年のカンヌ映画祭コンペ部門に出品され、一大センセーションを巻き起こしたクローネンバーグ監督渾身の衝撃作である。ミステ

リー界で超カルトの人気を誇るパトリック・マグラアの小説『スパイダー』を、『シンドラのリスト』『イングリッシュ・ペイシエント』のレイフ・ファインズ主演で映画化。ガブリエル・バーン(『ユー・ジュアル・サスペクツ』)、ミランダ・リチャードソン(『クライング・ゲーム』)といった実力派俳優が脇を固め、静寂の中に濃密なストーリーを紡いでいく。

## 記憶の《再構築》——何が真実なのか？

主人公は、少年時代に《スパイダー》と呼ばれた青年。いまや狂気の淵に立つ彼は、子供の頃のある忌まわしい記憶をたどる。だが、その記憶は果たして真実なのだろうか…？

一人の人格の《現在》は、その多くを《過去》の集積によって規定される。記憶が人を裏切るということは、アイデンティティそのものを崩壊させる恐るべき禁忌——そして、クローネンバーグに禁忌はない。

## 衝撃の真実を、あなたは受け止めることができるか？

『スパイダー/少年は蜘蛛にキスをする』は、クローネンバーグからの挑戦状だ。あなたは衝撃のラストを完全に理解することができるだろうか？そして、その恐るべき真実を受け止めることができるだろうか？

決して容易な勝負ではないが、ぜひとも参加して欲しい。安らぎや癒しが売りのエンターテインメント・ムービーに甘やかされた五感が、心地よい緊迫の中で研ぎ澄まされていくだろう。

「ぼくの母は、殺された」——  
現実と妄想の狭間で、スパイダーは  
記憶の糸をたぐり寄せる…

### STORY

ロンドンのある駅に一人の男(レイフ・ファインズ)が降り立つ。男の名はデニス・クレック。かつて最愛の母から「スパイダー」と呼ばれた彼は、少年時代を過ごした故郷に20数年ぶりに戻ってきた。狂気の淵をさまよいながら、スパイダーは幼き日の記憶の糸をたぐり寄せる——自堕落な娼婦の虜となった父(ガブリエル・バーン)が、愛人と共に献身的な妻である母(ミランダ・リチャードソン)を殺したのだ…。忌まわしい記憶は真実なのか？ それとも…？ 現実と妄想の狭間で、いま新たな「もう一つの真実」が目覚めようとしていた——！  
(上映時間：1時間38分)

# スパイダー

少年は蜘蛛にキスをする



原作:「スパイダー」(ハヤカワepi文庫)

**3月29日(土)ロードショー!** 特別鑑賞券絶賛発売中  
一般/¥1300 ペア/¥2400

梅田・HEPナビオ8F 06  
ナビオTOHOプレックス (6316) 1312

なんば・千日前 06  
敷島シネポップ (6641) 3719

四条河原町・みずほ銀行西上ル 075  
京極東宝 (221) 0636

三宮センタープラザ東館6F 078  
OSシネフェニックス (392) 0270